

出資法人等経営状況報告書

1 作成年月日及び担当部署

作成年月日	平成 30 年 8 月 22 日	担当部署	産業観光部 観光振興課 施設経営管理室
-------	------------------	------	---------------------

※以下は平成 30 年 3 月 31 日現在の内容です。

2 法人等の概要

法人等名称	一般財団法人 糸しんの里観光公社				
代表者名	理事長 渡邊 信夫				
	<input type="checkbox"/> 常勤 <input checked="" type="checkbox"/> 非常勤				
	<input type="checkbox"/> プロパー <input type="checkbox"/> 市派遣 <input type="checkbox"/> 市兼務 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
所在地	新潟県上越市板倉区米増 27 番地 4				
設立年月日	平成元年 4 月 27 日	基本金	30,000 千円	市出捐割合	85%
設立目的	光ヶ原高原を中心として地域に潜在している観光資源を掘り起こし、それを有効に活用しながら地域の魅力を広く普及する観光事業に努め、潤いと活力ある地域づくりに寄与する。				

3 組織

(単位：人)

		理事・取締役	監事・監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	—	—	0				
	非常勤	10	2	12				12
	計	10	2	12				12
職員	正職員	—	—	2	2			
	臨時職員	—	—	0				
	パート職員等	—	—	8	8			
	計	—	—	10	10			

4 主な事業

(1) 光ヶ原高原グリーンパル光原荘における食堂運営
(2) 光ヶ原高原グリーンパル光原荘の管理業務の受託、信越トレイルの情報発信
(3) 板倉そば打ち体験交流施設いたくら亭の経営
(4) 糸しんの里記念館の管理運営業務
(5) 観光情報の発信及び宣伝活動（観光パンフレット及びチラシの作成、報道機関への情報提供）
(6) 各種観光イベントの開催及び参加（十通の手紙特別展の開催等、市内各種イベントへの参加）
(7) 上越観光コンベンション協会等と連携して行う観光客の誘致活動

5 事業実績（概要）

【平成 29 年度の経営状況】

- ・平成 29 年度の経常収益は、前年度と比較して 860 千円の減（2.0%の減）の 43,216 千円となりました。このうち、基本財産運用益は 181 千円となり、前年度と比較して 1,169 千円の減（86.6%の減）となった一方、事業収益は 22,924 千円となり、いたくら亭収益の増加などにより、前年度と比較して 65 千円の増（0.3%の増）となりました。
- ・経常費用は、事務引き継ぎに伴い臨時職員給与が増加したことや、委託費や光熱水費が増加したことなどにより、前年度と比較して 508 千円の増（1.2%の増）の 44,218 千円となりました。
- ・この結果、当期一般正味財産増減額は△1,237 千円となり、平成 29 年度末の正味財産の期末残高は 43,865 千円となりました。

【平成 29 年度の主な取組内容】

- 糸しんの里記念館
 - ・施設環境を活かした収益性のある記念館の運営
 - ・地域団体と協同で親鸞聖人と恵心尼の顕彰会を立ち上げ、知名度向上に向けた取組を促進
- そば処いたくら亭
 - ・中山間地域の生産者と協力し、板倉そばの知名度向上に向けた取組を促進
- 光ヶ原高原グリーンパル光原荘
 - ・信越トレイル利用者向けのサービス向上を図るため、きめ細かな活動を実践

【各施設の利用実績】

（単位：人）

施設名	区分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	前年比
糸しんの里記念館	目標	13,000	12,500	13,000	+500
	実績	11,048	9,622	10,733	+1,111
そば処いたくら亭	目標	14,000	15,000	14,000	△1,000
	実績	13,954	13,251	13,928	+677
光ヶ原高原 グリーンパル光原荘	目標	2,000	2,000	2,000	0
	実績	1,754	1,448	1,438	△10

- ・糸しんの里記念館の利用者数は、前年と比較して 1,111 人の増（11.5%の増）となり、そば処いたくら亭の利用者数は、前年と比較して 677 人の増（5.1%の増）となりました。
- ・一方、光ヶ原高原グリーンパル高原荘の利用者数は、前年と比較して 10 人の減（0.7%の減）となりました。

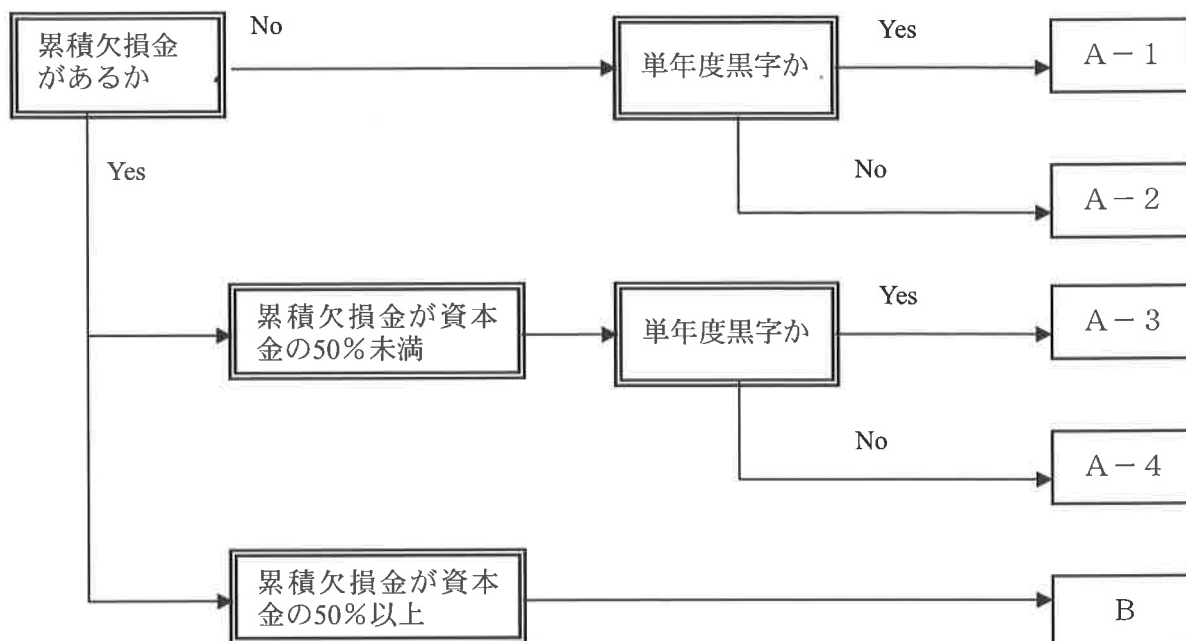
6 財務状況

(単位：千円)

項目		平成 27 年度 自 平成 27 年 4 月 1 日 至 平成 28 年 3 月 31 日	平成 28 年度 自 平成 28 年 4 月 1 日 至 平成 29 年 3 月 31 日	平成 29 年度 自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日	備考
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部				
	経常収益	48,487	44,076	43,216	
	基本財産運用益	1,346	1,350	181	
	積立預金収入	3	0	0	
	受取寄付金	50	50	60	
	事業収益	26,953	22,859	22,924	
	受取補助金等	20,135	19,817	20,051	
	その他経常収益	0	0	0	
	経常費用	50,986	43,710	44,218	
	事業費	46,787	40,092	40,574	
	管理費	4,199	3,618	3,644	
	当期経常増減額	△2,499	366	△1,002	
	経常外収益	484	0	0	
	経常外費用	154	154	137	
	当期経常外増減額	330	△154	△137	
	税引前当期一般正味財産増減額	△2,169	212	△1,139	
	法人税等	327	277	98	
	当期一般正味財産増減額	△2,496	△65	△1,237	
	一般正味財産期首残高	17,663	15,167	15,102	
	一般正味財産期末残高	15,167	15,102	13,865	
指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		
指定正味財産期首残高	30,000	30,000	30,000		
指定正味財産期末残高	30,000	30,000	30,000		
正味財産期末残高	45,167	45,102	43,865		
項目	平成 28 年 3 月 31 日現在	平成 29 年 3 月 31 日現在	平成 30 年 3 月 31 日現在	備考	
貸借対照表	資産	60,240	58,757	56,129	
	負債	15,072	13,655	12,264	
	正味財産	45,167	45,102	43,865	
	指定正味財産	30,000	30,000	30,000	
	一般正味財産	15,167	15,102	13,865	

7 経営状況の予備的診断

予備的診断フロー



評価	A-2
----	-----

評価基準		備考
A-1	累積欠損金がなく、単年度黒字の場合	引き続き経営努力を行う。
A-2	累積欠損金がなく、単年度赤字の場合	複数年の経過を注視しながら引き続き経営努力を行う。
A-3	累積欠損金が資本金の50%未満で、単年度黒字の場合	経営改善の努力を要する。
A-4	累積欠損金が資本金の50%未満で、単年度赤字の場合	経営改善の一層の努力を要する。
B	累積欠損金が資本金の50%以上の場合	事業の見直し等も含めた抜本的な経営改善を要する。

※ この評価に関連する特殊な事情又は要因など特記すべき事項

なし

※ 公益法人においては、損益計算書を収支計算書・正味財産増減計算書に、当期利益を当期正味財産増減額に、累積欠損金を正味財産の部合計に読み替える。

8 市の関与の状況

(1) 市の委託額

(単位：千円)

内訳		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	備考
①	糸しんの里記念館指定管理委託料	17,078	16,850	16,990	
②	光ヶ原高原グリーンパル光原荘等管理業務委託料	2,657	2,567	2,661	
	計	19,735	19,417	19,651	

(2) 市の財政援助額

(単位：千円)

内訳		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	備考
①	補助金（助成金）	400	400	400	
②	貸付金	0	0	0	
③	損失補償	0	0	0	
④	債務保証	0	0	0	
⑤	その他（ ）	0	0	0	
	計	400	400	400	

9 今後の経営計画等

(1) 次期事業計画

情報発信を幅広く行い、近隣地域とも連携を図った企画を実施するとともに、各施設においては、集客を目指し、次の主な取組みを強化する。

- 糸しんの里記念館
 - ・ 施設環境を活かし、イベント及び法要・宴会等による収益性のある記念館の運営
- そば処いたくら亭
 - ・ そば打ち体験施設を維持しつつ、そば専門店地域一番店を目指す
- 光ヶ原高原グリーンパル光原荘
 - ・ 信越トレイル等利用者向けに特化した活動を促進

【平成 30 年度集客目標】

(単位：人)

糸しんの里記念館	13,000
そば処いたくら亭	14,000
光ヶ原高原グリーンパル光原荘	2,000

(2) 中長期経営計画

なし

平成29年度 一般財団法人 ゑしんの里観光公社 事業報告書
(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

I 事業評価

1 全般的な管理運営について

(1) 設置目的に対する管理・運営

【観光公社】

- ・ゑしんの里観光公社設立時の目的である地域活性化を図るべく、各管理施設を中心にイベント等を含め情報発信に努めました。
- ・隣接する他地区との連携を図り、関連の施設や歴史遺産等を幅広く紹介する、ホームページの新設による集客に努めました。
- ・他団体と協同で、光ヶ原高原を中心とした活性化に参画し、イベントの事務局を引き受けて活性化に努めました。
- ・条例や法令等に基づき、円滑な運営及び適切な維持管理に努めました。
- ・利用者の平等利用の確保に努め利用者に対して不当な差別的扱はしていません。
- ・効率的な運営を心掛けるとともに、環境負荷の低減と各施設の保全に努め、メリハリのある運営費の支出に努めました。

【ゑしんの里記念館】

- ・指定管理事業所のゑしんの里記念館の管理運営については、記念館としての役割を維持しつつ施設環境を生かし、稼働記念館を目指し活動しましたが、前年と比べ、団体客の増加（約800人余り）により、ショップ売上は228千円増額したが、地元の法要・宴会等が少なく△507千円余りの減少となった。
- ・情報の発信基地として、市民のコミュニティ活動の拠点として、地域の各種団体（直江津：五智歴史の里会館、高田：寺町まちづくり協議会、）と協同して、親鸞・恵信尼の顕彰会を立ち上げ、観光バスによる施設めぐり、勉強会（座学）等上越市民への知名度向上に取り組みました。この事業については、今後継続してまいります。

【そば処 いたくら亭】

- ・いたくら亭にあっては、そば打ち体験施設を維持しつつ、そば専門店として地域観光の食の一角を担い、地域一番店を目指活動に努めた結果、前年と比べ、入込人数が600人、売上462千円の増加でした。
- ・中山間地域のそば生産者との協力体制の下に、光ヶ原高原そば、寒ざらしそば等の提供により、板倉そばの知名度アップを図りました。

【光ヶ原受託事業】

- ・光ヶ原高原の受託事業の運営に当たっては、アクセス、通信網の不備な点を考慮し、信越トレイル等マニア層向け、管理人一丸となってきめ細かな活動により、事故もなく、利用者に喜ばれています。
- ・光ヶ原高原の活性化のために観光案内看板の設置をしました。
- ・グリーンバル光源荘での食堂（主に流しそうめん）営業については、天候不順の影響か前年より増額できませんでした。

2 全体収支

売上高	43,216 千円	(前年対△860 千円)
売上原価	6,818 千円	(前年対△253 千円)
販売管理費	37,401 千円	(前年対 761 千円)
当期純損益	△1,237 千円	(前年対△1,172 千円)

・別紙1 「収支状況書」をご確認ください。(基本財産運用益△1,160 千円)

II 事項別報告

(1) 「現況組織等」

- i 基本財産 30,000,000 円
- ii 評議員 6名 平井達夫、小林良一、樋口隆史、関 光孝、
野口一幸、保坂勝士
- iii 理事 10名 理事長：渡邊信夫
理事：細井良一、鈴木孝雄、小林正雄、田中睦夫、
山本正男、古海誠一、中嶋隆一、古澤公男、
宮下利雄
- iv 監事 2名 宮本武夫、市村公誠
- v 公社職員 正職員 2名、パート職員 8名 (そば打ち、季節パートは除く)
- vi 指定管理委託料 16,990,000 円 (ゑしんの里記念館)
- vii 事業受託料 2,581,232 円 (光ヶ原高原)
- viii 事業補助金 400,000 円

(2) 「理事会・評議員会、監査会等」

- i 監査会 (H29.5.19)
- ii 第76回理事会 (H29.5.19)
【内容】・平成28年度事業報告及び収支決算書承認に関する件
・平成29年度 役員体制(案)に関する件
・その他
- iii 第65回評議員会 (H29.5.22)
【内容】・平成28年度事業報告及び収支決算書承認に関する件
・任期満了に伴う評議員の選任について
・任期満了に伴う役員(理事、監事)の選任について
- iv 第77回理事会 (H29.6.21 17:00~17:45)
【内容】・観光公社 新役員体制紹介と理事長の選出について
・5月までの実績について
・今後の事業概要について
- v 第66回評議員会 (H29.6.21 17:45~18:30)
【内容】・観光公社 新役員体制紹介
・5月までの実績について
・今後の事業概要について

- vi 第 78 回理事会 (H29.10.26 18:00~19:45)
【内容】・平成 29 年度 上期実績報告について
・平成 29 年度 下期事業計画について
・その他について
- vii 第 79 回理事会 (H30.3.12 18:00~20:15)
【内容】・平成 30 年度 事業計画について
・平成 29 年度 実績見通しについて
・その他について
- viii 月次経営状況報告会
【内容】2ヶ月毎の経営状況の確認と対応(経営ブレイン)
平成 29 年 6 月 15 日、8 月 23 日、10 月 27 日、12 月 22 日、
平成 30 年 2 月 22 日、

(3) サービス向上

- ・お客様の目線に立ち、質の高い情報を正確に提供することがサービスの基本と捉え、地域団体との共同活動による観光ガイドを実施しています。
- ・館内外の修繕・清掃に気づかい清潔感ある施設を心がけています。
- ・苦情につきましては、すぐに対処できるものは迅速に対応し、大きな改善が必要な事案は、市へ報告協議しています。いずれにしましてもお客様へのご迷惑を最小限に考えています。

(4) 経費の削減

- ・問題点を早期に見つけ出し、経費支出を最小限に抑えることに努めています。
- ・過度なサービスは経費の増大も見込まれるため、お客様目線で職員のコスト意識を高め、無駄の排除に取り組んでいます。

(5) 危機管理体制

- ・緊急連絡体制による連絡の統一。
- ・防火管理組織による初期消火、避難誘導、救護体制を確認のため火災訓練を実施。

(6) 衛生管理

- ・食品衛生責任者のもと、手洗いや食材管理の徹底に努めています。
- ・従業員の検査等でも異常は認められておりません。
- ・保健所や食品衛生協会の巡回も適切に対応しております。

(7) 盗難防止体制

- ・盗難防止、設備保安のため、民間警備会社(新潟総合警備保障)に委託しています。
- ・日々の売上金は、銀行に預け入れ、釣銭等小額の現金は金庫に保管しています。
- ・レジスターに現金は置いていません。

(8) 運営活動

- ・地元団体との協同体制の確立を図り、板倉の情報発信基地としての役割を果たすための活動を展開中。
- ・収益向上に向けて宴会、法要のご利用を増やすためにイベント等を利用して当記念館のPRを実施しています。
- ・記念館、いたくら亭、グリーンパルレストランいづれも食品衛生管理には注意を払っており、接客対応も職員には指導教育を実施しています。

(9) 利用者の状況

① 爰しんの里記念館

- ・年間計画／11,000人に対し、利用人数は10,733人（△267）
- ・ツアー客の立ち寄り時間が短く、施設利用にいたらないケースが増えています。

② いたくら亭

- ・年間計画／14,000人に対し、利用人数は13,928人（△72人）
- ・新企画としまして十割そばの提供を1回/月限定で実施しました。また、レディース限定ランチも1回/週実施を始めました。

③ 光ヶ原高原

- ・年間計画／2,000人に対し、利用人数は1,438人（△562人）
- ・8月の長雨が、大きな原因と考えています。

- ・別紙2 「入込等の状況」をご確認ください。

(10) その他

- ・別紙3 「自主事業実施状況」をご確認ください。
- ・別紙4 「修繕の実施状況」をご確認ください。

以上

平成29年度 糸しんの里観光公社収支状況書

(期間:平成29年4月1日～平成30年4月31日)

指定管理者:一般財団法人 糸しんの里観光公社

単位:円

	項目	当初計画	実施状況	差引	説明
収入	指定管理委託料	16,990,000	16,990,000	0	糸しんの里記念館 指定管理料
	委託料	2,510,000	2,661,152	151,152	光ヶ原高原管理受託料
	市補助金	400,000	400,000	0	自主事業補助金
	利用料金等収入	250,000	235,650	-14,350	記念館和室、ホール利用料金
	記念館収入	6,750,000	4,981,835	-1,768,165	レストラン・宴会・ショップ
	いたくら亭収入	15,100,000	14,834,576	-265,424	レストラン・そば打ち体験
	光ヶ原・特産物販売収入	2,800,000	2,452,987	-347,013	光ヶ原高原レストラン・特産物販売収入
	その他収入	400,000	659,990	259,990	基本財産運用益・雑収入
	売上高計	45,200,000	43,216,190	-1,983,810	
人件費	正規職員	10,800,000	10,773,253	-26,747	職員給与(社会保険料含)
	臨時職員	12,900,000	13,327,317	427,317	臨時職員(社会保険料含)
その他経費	原材料費(売上原価)	7,100,000	6,817,572	-282,428	売上原価
	旅費交通費	20,000	0	-20,000	
	通信運搬費	350,000	324,698	-25,302	電話、インターネット、郵送料
	消耗品費	900,000	930,110	30,110	厨房、事務用品
	広告宣伝費	500,000	428,361	-71,639	掲載料、チラシ、パンフ作成折込
	租税公課	1,500,000	1,393,200	-106,800	消費
	保険料	170,000	169,190	-810	保険掛金
	委託費	2,330,000	2,518,049	188,049	施設管理、会計、ホームページ等
	イベント費	1,000,000	400,007	-599,993	
	賃借料	660,000	380,994	-279,006	リース料
	自動車費	350,000	524,468	174,468	車検、定期点検、燃料、修繕
	電気代	3,800,000	3,810,696	10,696	電気
	上下水道	700,000	655,352	-44,648	水道
	ガス代	950,000	955,004	5,004	ガス
	燃料代	50,000	111,931	61,931	燃料(灯油)
	販売促進費	50,000	13,093	-36,907	クーポン券等
	修繕費	350,000	261,077	-88,923	施設小修繕
	減価償却費	200,000	121,109	-78,891	
	雑費	300,000	302,918	2,918	
販売・一般管理費計		44,980,000	44,218,399	-761,601	
経常利益		220,000	-1,002,209	-1,222,209	
	営業外	150,000	137,080	-12,920	いたくら亭土地利息
	法人税・住民税・事業税	70,000	97,716	27,716	印紙代、法人税、事業所税等
純損益		0	-1,237,005	-1,237,005	

平成29年度 糸しんの里観光公社管理事業所 入込等の状況

指定管理者:一般財団法人糸しんの里観光公社

単位:人、円、件

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計	前年 利用状況	前年差異
入館者数	計	790	1,177	1,045	1,041	1,109	1,007	1,547	1,283	396	255	317	766	10,733	9,622	1,111
	小学生以下	1	28	16	20	95	47	49	145	8	1	0	21	431	196	235
	中学生以上	765	1,149	979	1,001	990	960	1,498	987	354	243	252	734	9,912	9,144	768
	17:00以降	24		50	20	24	0		151	34	11	65	11	390	282	108
(内) ホール	件数	1	2	1	1	0	0	1	5	0	0	1	3	15	15	0
	人数	28	112	50	244	0	0	20	160	0	0	50	214	878	1,363	-485
	利用入金額(a)	¥3,330	¥21,090	¥4,440	¥26,640	¥0	¥0	¥3,330	¥32,190	¥0	¥0	¥3,330	¥27,750	¥122,100	¥75,480	46,620
(内) 減免分	件数					1			1	1			1	4	4	0
	人数					11			40	34			22	107	655	-548
	減免の額					¥3,330			¥3,330	¥3,330			¥1,350	¥11,340	¥186,480	-175,140
(内) 和室	件数	10	13	12	10	11	10	9	8	8	5	6	12	114	117	-3
	人数	130	145	262	333	125	148	128	212	120	50	40	206	1,899	1,973	-74
	利用入金額(b)	¥9,600	¥10,050	¥12,600	¥17,400	¥11,550	¥12,450	¥9,300	¥5,250	¥7,200	¥4,050	¥2,850	¥11,250	¥113,550	¥125,100	-11,550
(内) 減免分	件数			1					3					4	2	2
	人数			23					100					123	75	48
	減免の額			¥600					¥1,950					¥2,550	¥3,150	-600
施設利用料計(a+b)		¥12,930	¥31,140	¥17,040	¥44,040	¥11,550	¥12,450	¥12,630	¥37,440	¥7,200	¥4,050	¥6,180	¥39,000	¥235,650	¥200,580	35,070
いたくら亭	食堂	1,187	1,544	1,151	1,235	1,620	1,082	1,313	1,544	845	623	652	1,055	13,851	13,251	600
	そば打ち体験	0	2	0	0	11	0	20	44	0	0	0	0	77	57	20
	計	1,187	1,546	1,151	1,235	1,631	1,082	1,333	1,588	845	623	652	1,055	13,928	13,308	620
光ヶ原高原	レストラン 流しそうめん 等	0	0	0	312	817	223	86	0	0	0	0	0	1,438	1,448	-10

平成29年度 糸しの里観光公社 自主事業実施状況書

(期間:平成29年4月1日～平成30年4月30日)

指定管理者		一般財団法人糸しの里観光公社		(単位:人)	
月 日	自主事業名	目 的	場 所	参加人数 ※印は、期間 中の入場者数	備 考
4月1日～ 4月23日	えちごえっさ上越 「土屋 始彦 スケッチ展」	○ 観光事業の振興と文化交流の場の提供 ・上越周辺の身近な風景や人物のスケッチを展示 板倉を中心としたスケッチ展	市民ギャラリー	※ 551	・食堂売上 3万円 ・売店売上14万円
5月1日～ 5月31日	「西山 英夫 昭和の風景 切り絵展」	○ 文化交流の場の提供と記念館PR ・切り絵の素晴らしさと昭和の時代の物/人の暖かさや 懐かしさが心引くものでした	市民ギャラリー	※ 894	・食堂売上12万円 ・売店売上10万円
5月、6月、 8月、9月の 第4土曜日	十割そばの提供	○ いたくら亭のイベント企画 ・毎月のイベントとして毎月第4土曜日限定でそば好き にはたまらない十割そばを提供 但し、イベントが重複する場合は中止	いたくら亭	235	売上 30万円
5月20日～21 日	山菜そばまつり	○ いたくら亭春のイベント企画 ・いたくらの山菜天ぷらとし提供し、春の味覚をご賞味 頂きました	いたくら亭	171	売上 22万円
6月2日	恵信尼様法要	○ 地域活性化と交流の場の提供 ・こぶしの里恵信尼さま開館にて国府別院主催 「恵信尼様法要」 ・当記念館は協力	全館	130	弁当売上 7万円
6月10日～ 7月7日	えちごえっさ上越 「土屋 始彦 スケッチ展」	○ 観光事業の振興と文化交流の場の提供 ・上越周辺の身近な風景や人物のスケッチを展示 第2弾として高田・直江津地区を中心に展示	市民ギャラリー	※ 553	・食堂売上 6万円 ・売店売上14万円
7月15日～ 8月27日	2016-2017 「光ヶ原 Cat Tour展」	○ 観光事業の振興と光ヶ原のPR ・写真パネルの展示による光ヶ原高原の冬期スポーツと 雄大な自然を紹介	市民ギャラリー	※ 1170	・食堂売上18万円 ・売店売上12万円
7月22～23日	寒晒しそばまつり	○ いたくら亭夏のイベント企画 ・一番寒い「寒」の時期にさらしたそばを味わって頂き、 一味違うものを感じてもらいました	いたくら亭	150	売上 17万円

平成29年度 糸しの里観光公社 自主事業実施状況書

(期間:平成29年4月1日～平成30年4月30日)

指定管理者	一般財団法人糸しの里観光公社		(単位:人)		
7月22日～ 9月3日	埋蔵物文化財センター 「板倉の遺跡出土品展示」	○ 文化交流の場の提供と記念館PR ・県埋蔵文化財センターとのコラボによる新幹線建設 工事前に発掘された出土品を展示	ホール	※ 1167	・食堂売上18万円 ・売店売上14万円
8月16日	考古学体験教室	○ 地域文化歴史の学習場の提供 ・県埋蔵文化財センターの方による考古学教室と縄文 土器の作成体験を実施	ホール	11	・食堂売上1万円 ・売店売上0.2万円
8月6日～27日	懐かしの思い出アルバム展	○ 地域活性化と交流の場の提供と施設のPR ・パワースポット板倉の原風景の紹介 ・板倉の再確認 ・板倉中学校の卒業アルバムなど思い出の品を展示	ホール	※ 723	・食堂売上13万円 ・売店売上 5万円
9月4日～ 9月14日	上越写真愛好会 「巡回写真展」	○ 地域活性化と交流の場の提供 ・肉眼で見ている風景が写真で撮られると違ったものに 変化するように感じる一枚一枚だった	市民ギャラリー	※ 264	・食堂売上 2万円 ・売店売上 6万円
9月16日	お花見蕎麦まつり	○ 光ヶ原 GP光原荘イベント企画 ・光ヶ原高原の蕎麦畑一面に咲く蕎麦の花を鑑賞頂き、 手打ちそばを味わって頂きました	GP光原荘レスト ラン	74	・食堂売上 6万円
9月21日～ 10月15日	sorakumo写真展	○ 地域活性化と交流の場の提供 ・空と雲の写真を展示 幻想的な光と雲のおりなす風景を楽しんで頂きました。	市民ギャラリー	※ 1059	・食堂売上 8万円 ・売店売上 16万円
10月19日	親鸞・恵信尼ゆかりの地を 巡る旅	○ 五智歴史の里会館、高田寺町ボランティア、当公社 の 3地区による合同企画 ・3地区で共通性のある 親鸞・恵信尼ゆかりの地を巡る 旅と題して誘客を狙いバスツアーを実施しました。	-	43	・食堂売上 5万円 ・売店売上 3万円
10月26日～30 日	水彩画展示	○ 文化交流の場の提供と記念館PR ・板倉みづえの会が中心となり、水彩画の展示し多くの 来客者の方に楽しんで頂きました。	ホール	※ 488	・食堂売上 8万円 ・売店売上 5万円
10月25日～11 月19日	和歌作品展	○ 文化交流の場の提供と記念館PR ・上越在住の方が古今和歌集を筆で書かれた色紙を 展示し歴史文化に触れて頂きました。	市民ギャラリー	※ 1494	・食堂売上 17万円 ・売店売上 23万円

平成29年度 糸しの里観光公社 自主事業実施状況書

(期間:平成29年4月1日～平成30年4月30日)

指定管理者		一般財団法人糸しの里観光公社		(単位:人)	
11月11、12日	新そばまつり	○ いたくら亭夏のイベント企画 ・今年、光が原で生産した霧下そばの香りと味に堪能して頂きました。	いたくら亭	246	・食堂売上 26万円
12月10日	討ち入り蕎麦まつり	○ いたくら亭夏のイベント企画 ・赤穂浪士の討入にちなんで1日限定で通常二八そばを上越産そば粉使用による十割そばを価格据え置き提供	いたくら亭	94	・食堂売上 11万円
12月23日	門松作り体験	○ 地域活性化と交流の場の提供 ・自身で門松を作成して清々しい新年を迎える準備と交流を深めました。	ホール	20	売上 3万円
12月31日	年越しそば	○ 年末恒例の年越しそばの販売 ・12月1日より予約頂いた方に手打ちの年越しそばを販売	いたくら亭	250食	売上 13万円
2月24、25日	寒晒しそばまつり	○ いたくら亭のイベント企画 ・一番寒い「寒」の時期にさらし甘味のましたそして香り高いそばに舌堤を打って頂きました	いたくら亭	165	・食堂売上 22万円
10月、11月、1月、3月の第4土曜日	十割そばの提供	○ いたくら亭のイベント企画 ・毎月のイベントとして毎月第4土曜日限定でそば好きにはたまらない十割そばを提供 但し、イベントが重複する場合は中止	いたくら亭	214	売上 26万円
3月18日	文化講演会 筑波大学名誉教授 今井正晴氏	○ 恵信尼についての知識向上 ・750回 遠忌法要を2020年に迎えるに当たり親鸞に寄り添った恵信尼 -750年の時空を超えて-と題して今井先生の講演会を開催し、知識向上に繋げて頂きました	ホール	83	入場収入 8.3万円 弁当売上 1.6万円

平成 29 年 度 財 務 諸 表

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

新潟県上越市板倉区米増 27 番地 4

一般財団法人 糸しんの里観光公社

理事長 渡邊 信夫

貸借対照表

平成30年 3月31日現在

一般財団法人 えしんの里観光公社

単位：円

資 産 の 部	借 方			負 債 の 部	貸 方		
	当 年 度	前 年 度	増 減 額		当 年 度	前 年 度	増 減 額
1. 流動資産				1. 流動負債			
現金及び預金	6,848,909	8,865,335	△ 2,016,426	買掛金	475,844	441,296	34,548
売掛金	169,150	0	169,150	未払金	580,455	583,875	△ 3,420
未収金	513,924	442,163	71,761	預り金	15,900	18,682	△ 2,782
立替金	8,231	0	8,231	未払法人税等	70,000	70,000	0
商 品	2,392,560	2,498,823	△ 106,263	未払消費税等	691,500	621,300	70,200
原 材 料	944,554	578,357	366,197				
流動資産合計	10,877,328	12,384,678	△ 1,507,350	流動負債合計	1,833,699	1,735,153	98,546
2. 固定資産				2. 固定負債			
有形固定資産				長期未払金	10,430,000	11,920,000	△ 1,490,000
建 物	121,115	242,224	△ 121,109	固定負債合計	10,430,000	11,920,000	△ 1,490,000
什器備品	150,010	150,010	0	負債合計	12,263,699	13,655,153	△ 1,391,454
建設仮勘定	14,920,000	14,920,000	0				
基本財産				正味財産の部	当 年 度	前 年 度	増 減 額
基本財産	30,000,000	30,000,000	0	正味財産	43,865,549	45,102,554	△ 1,237,005
その他の資産				(うち基本金)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
電話加入権	60,795	60,795	0	(当期指定正味財産増加額)	(0)	(0)	(0)
保証金	0	1,000,000	△ 1,000,000	(当期一般正味財産増加額)	(△ 1,237,005)	(△ 64,940)	(△ 1,172,065)
固定資産合計	45,251,920	46,373,029	△ 1,121,109				
資 産 合 計	56,129,248	58,757,707	△ 2,628,459	負債・正味財産合計	56,129,248	58,757,707	△ 2,628,459

脚注：有形固定資産減価却累計額

3,150,791円

正味財産増減計算書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月 31日

一般財団法人 糸しんの里観光公社

単位：円

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産運用益収入	180,750	1,350,000	△ 1,169,250
② 積立預金収入			
預金利息収入	255	201	54
③ 受取寄付金			
記念館来館時寄付収入	60,000	50,000	10,000
④ 受取補助金等			
記念館指定管理委託収入	16,990,000	16,850,000	140,000
観光公社補助金等収入	400,000	400,000	0
光ヶ原高原管理委託等収入	2,661,152	2,567,484	93,668
⑤ 事業収益			
いたくら亭収益	14,832,084	14,369,669	462,415
記念館収益	5,170,675	5,413,279	△ 242,604
光ヶ原高原収益	1,453,090	1,485,068	△ 31,978
冊子等販売収益	799,010	825,365	△ 26,355
イベント事業収益	177,860	160,450	17,410
その他収益(雑収益)	491,314	604,702	△ 113,388
経常収益計	43,216,190	44,076,218	△ 860,028
(2) 経常費用			
① 管理費			
職員給与	1,516,700	1,545,500	△ 28,800
賞与	194,700	142,000	52,700
法定福利費	290,200	322,600	△ 32,400
福利厚生費	259,600	224,200	35,400
租税公課	1,373,500	1,364,100	9,400
寄付金	9,000	19,298	△ 10,298
② 事業費			
仕入原価	6,817,572	7,070,836	△ 253,264
職員給与	6,067,267	6,182,103	△ 114,836
賞与	778,900	568,480	210,420
臨時職員給与	13,327,317	12,825,162	502,155
法定福利費	1,161,010	1,290,686	△ 129,676
福利厚生費	504,876	413,176	91,700
旅費	0	2,000	△ 2,000
通信運搬費	324,698	355,274	△ 30,576
消耗品費	930,110	1,064,165	△ 134,055
広告宣伝費	428,361	500,500	△ 72,139
租税公課	19,700	36,300	△ 16,600
保険料	169,190	148,500	20,690
委託費	2,518,049	2,258,997	259,052
イベント費	400,007	302,533	97,474
賃借料	380,994	563,423	△ 182,429
自動車費	524,468	281,997	242,471
販売促進費	13,093	23,400	△ 10,307
修繕費	261,077	402,270	△ 141,193
水道光熱費	5,532,983	5,251,321	281,662
減価償却費	121,109	121,117	△ 8
雑費	293,918	430,226	△ 136,308
経常費用計	44,218,399	43,710,164	508,235
当期経常増減額	△ 1,002,209	366,054	△ 1,368,263
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産受贈益	0	0	0
(2) 経常外費用			
支払利息	137,080	154,215	△ 17,135
経常外損益計	△ 137,080	△ 154,215	17,135
当期経常外増減額	△ 1,139,289	211,839	△ 1,351,128
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,139,289	211,839	△ 1,351,128
法人税・住民税・事業税等	97,716	276,779	△ 179,063
当期一般正味財産増減額	△ 1,237,005	△ 64,940	△ 1,172,065
一般正味財産期首残高	15,102,554	15,167,494	△ 64,940
一般正味財産期末残高	13,865,549	15,102,554	△ 1,237,005
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高	30,000,000	30,000,000	0
III 正味財産期末残高	43,865,549	45,102,554	△ 1,237,005

財 産 目 録

平成30年 3月31日

一般財団法人 志しんの里観光公社

単位：円

科	目	金	額	備 考
I. 資産の部				
1. 流動資産				
現 金	手許有高		376,458	
普 通 預 金	ゆうちょ銀行			
	口座番号 11200-11416951	1,000		財団一般会計
	第四銀行/板倉支店			
	口座番号 1041662	1,049,224		財団一般会計
	第四銀行/板倉支店			
	口座番号 1094452	1,686,188		いたくら亭
	第四銀行/板倉支店			
	口座番号 1099926	2,083,450		記念館
	第四銀行/板倉支店			
	口座番号 1099919	1,638,413		その他
	新井信用金庫/板倉支店			
	口座番号 0054341	14,176		
			6,472,451	
商 品	別紙棚卸表参照		2,392,560	
原 材 料	別紙棚卸表参照		944,554	
売 掛 金	別紙科目明細表参照		169,150	
立 替 金	別紙科目明細表参照		8,231	
未 収 入 金	別紙科目明細表参照		513,924	
	流動資産 合計			10,877,328
2. 固定資産				
有形固定資産				
建 物	別紙明細表参照	121,115		
什 器 備 品	別紙明細表参照	150,010		
建設仮勘定		14,920,000		
			15,191,125	
その他の固定資産				
基 本 財 産	第四証券(株) CSI日経平均連動債		30,000,000	
電 話 加 入 権	0255-81-4720		60,795	
	固定資産 合計			45,251,920
	資 産 合 計			56,129,248
II. 負債の部				
1. 流動負債				
買 掛 金	別紙科目明細表参照		475,844	
未 払 金	別紙科目明細表参照		580,455	
預 り 金	別紙科目明細表参照		15,900	
未 払 法 人 税 等	確定法人県市民税等		70,000	
未 払 消 費 税 等	確定消費税及び地方消費税額		691,500	
	流動負債 合計			1,833,699
2. 固定負債				
長 期 未 払 金	別紙科目明細表参照		10,430,000	
	固定負債 合計			10,430,000
	負 債 合 計			12,263,699
	正 味 財 産			43,865,549

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税の会計処理

消費税の会計処理については、税込経理を採用しております。

(2) 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、売掛金、未収金・未払金、前払金・前渡金、立替金・預り金及び有価証券・短期借入金を含めております。

2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法を採用しております。

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、平成15年4月1日以後に取得した取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理しています。

4. 会計方針の変更

特になし

5. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券	0	30,000,000	0	30,000,000
定期預金	30,000,000	0	30,000,000	0
合 計	30,000,000	30,000,000	30,000,000	30,000,000

6. 担保に供している資産

なし

7. その他

平成25年度より、旧財団法人より一般財団法人へ移行認可を受けております。

監査報告

一般財団法人 糸しんの里観光公社

理事長 渡邊 信夫 様

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度事業年度における監査を行い、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1、監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決議書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2、監査の結果

①事業報告及び、その附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

②計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、法人の財産及び損益の状況を全て重要な点において適正に表示しているものと認めます。

③理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

平成 30年 5月 10日

一般財団法人 糸しんの里観光公社

監事

市村 公誠



監事

宮本 武夫



平成30年度

一般財団法人 ゑしんの里観光公社
事業計画書及び収支計算書

一般財団法人 ゑしんの里観光公社

I 事業計画書

1 一般的な管理運営について

(1) 設置目的に対する管理・運営

【観光公社】

- ・ 糸しんの里観光公社設立時の目的である観光事業において、情報発信を当地区外も含め幅広く行い、隣接する他地区との連携も図った企画を実施し集客増を目指して行く。
- ・ コミュニティーセンターとしての役割を推進すると共に、各事業においては収支バランスの取れる活動強化を図る。
- ・ 条例や法令等に基づき、円滑な運営及び適切な維持管理に努める。
- ・ 利用者の平等利用の確保に努め利用者に対して不当な差別的扱いは行わない。
- ・ 効率的な運営を心掛けるとともに、環境負荷の低減と各施設の保全に努め、メリハリのある運営費の支出に努める。

【糸しんの里記念館】

- ・ 指定管理事業の糸しんの里記念館の管理運営については、記念館としての役割を維持しつつ、施設環境を生かし、イベント及び法要・宴会等による、稼ぐ記念館への脱皮を図る。
- ・ 情報の発信基地として、市民のコミュニティ活動の拠点として、地域の各種団体と共同して、観光事業の促進を図り、記念館の知名度向上にも取り組む。

【そば処 いたくら亭】

- ・ いたくら亭にあっては、そば打ち体験施設を維持しつつ、そば専門店として地域観光の食の一角を担い、地域一番店を目指す。
- ・ 中山間地域のそば生産者との協力体制の下に、地域特産品としての板倉そばの確立を図る。

【光ヶ原受託事業】

- ・ 光ヶ原高原の受託事業の運営に当たっては、アクセス、通信網の不備な点を考慮し、信越トレイル等マニア層向けに特化した方向で活動する。
- ・ 上越飯山線県道改良促進のため関係団体と連携した光ヶ原高原活用の具現化取組を推進する。

(2) サービス面の向上について

- ・ 職員のサービスに対する意識改革を研修や実践を通して教育し、サービス業としての人的向上に努める。
- ・ 行き届いた説明ができるよう、地域団体との共同活動、講演会等を通じて知識の習得に努める。

(3) 経費の縮減について

- ・どのような状況であっても、経費の縮減は基本、メリハリのある支出を実行する。
- ・職員のコスト意識を高め、無駄の排除に取り組む。
- ・問題点を早期に見つけ出し経費の支出を最小限に抑える。
- ・委託業務は、再見積りや相見積りを実施し経費の削減に努める。
- ・業務の改善により作業性を高める。

(4) 施設の利用促進について

- ・旅行者をはじめとした営業活動を実施することで、記念館、いたくら亭の利用促進につなげ利用者増を目指す。

① 具体的な方策

- ・各施設を利用したバス観光者への昼食提供の推進を積極的に行う。
- ・記念館の集客増のため、法要、宴会等の訪問・広告・チラシなどの営業活動による利用促進を図る。
- ・記念館利用による、文化的展示会の利用促進を図る

② 目標の施設利用者数

- ・記念館 一般入館者 11,000 人・自主事業の参加者・入館者数 2,000 人
- ・いたくら亭 14,000 人
- ・光が原高原 2,000 人

2 管理運営について

(1) 従業員の配置等 (シフト制を採用)

① 正規従業員の配置について

- ・事務局長 1人 総括管理、営業、記念館施設設備管理
- ・事業担当 1人 宴会調理、施設設備管理、情報発信、除雪

② パート従業員の配置について

- ・事務職員 1人 経理、労務、受付
- ・受付担当 1人 受付、接客、売店販売
- ・調理担当 9人 調理、接客、宴会

③ 季節等従業員の配置について

- ・屋外整備 4人 草刈り、清掃、冬囲い・取外し、樹木管理

(2) 管理方法について

① 各施設の管理について

- ・各施設は、公社職員が責任を持って管理する。
- ・各施設を管理する業務において、次の管理者を置く
防火管理者、食品衛生管理者、酒類販売管理者

② 委託業務について

- ・各施設業務の内容で、財団に資格を有するものがない下記業務について資格を有する事業者へ委託する。
消防設備点検、清掃業務、警備業務、空調設備保守・定期点検、自動ドア保守点検、電気保安業務、ごみ処理業務、池ろ過装置定期点検、サーバー維持管理業務、会計業務、施設庭園管理業務など
- ・委託する業務については年間スケジュールを作成し、施設利用に影響が出ないように行う。
- ・実施に当たっては職員が立会し、注意点や留意点などその場で確認する。
- ・業務完了報告書に基づく改善点は、公社として実施できるものは速やかに改善し、市と協議が必要なものは速やかに報告書を提出し、対応を協議する。
- ・設備等の故障による休館日を発生させないように、適切な対応をする。

(3) 安全対策について

①各施設の安全対策

各施設を管理するにあたり、災害時、緊急時に備えるために作成した「事故災害等危機管理対応マニュアル」に従った適切な対応を図る。

○災害等の発生について

- ・自然災害、人為災害、事故及び自らが原因者、発見者になった場合には、利用者の安全確保を第一とし、遅滞なく適切な措置を講じたうえで、市並びに関係機関へ通報する。
- ・地震などの自然災害では、発生状況を確認し、利用者を安全な場所へ避難誘導し、安全を確保した後に被害状況等に関係機関に連絡する。
- ・火災、事故等の緊急時においては、利用者の避難誘導を行い安全を確保すると共に関係機関への通報は並行して行う。
- ・停電時の復旧は遅滞なく行い、原因を調査する。
- ・盗難等の発生については、状況を確認し、警察へ通報する。

○予防対策について

- ・危機管理体制連絡網の確立、対応マニュアルを活用した従業員の意識啓発を図る。
- ・年2回の火災・防災訓練を実施する。
- ・消防署等からの指導、指摘事項は速やかに改善する。

② 各施設の安全点検

○ 始業前の日常点検

- ・自動ドア安全点検 開閉の確認
- ・館内の整理状況 目視での確認

○職員が行う月 1 回の安全点検

- ・空調設備安全点検 作動後の機能と外観の確認
- ・電気系統点検 コンセントと外観の確認
- ・防火施設点検 目視での確認
- ・廊下等の導線と施設外回りの点検

③ 個人情報

- ・個人情報保護法、条例等の法令遵守を徹底する。
- ・パソコンや書類類の保管を徹底し、紛失、破棄、不正アクセスがないか定期的に確認する。
- ・第三者への開示・提示は厳禁とする。

(4) 時間及び休刊日について

①利用時間

- ・仕様書に規定する時間とする。
- ・但し利用者の要望等において利用時間を延長する必要があるときは、要望に応えるようにする。事前に利用が見込めるときは市と協議する。

②休館日

- ・仕様書に規定する休館日とする。
- ・但し利用者の要望及び利用が見込めるときに休館日を変更する場合は、市と協議する。

3 サービスの向上について

(1) 各施設のサービスの方策について

- ・記念館：行き届いた館内を保ち、地域の観光や歴史等の説明ができるよう研修を実施する。
- ・情報コーナーを活用し的確な情報提供を行う。
- ・恵信尼関連資料の収集にも努め、記念館としての役割を充実する。
- ・売店の改造と販売商品の見直し。
- ・レストランメニューの見直し。
- ・和室用椅子席テーブルを導入し、法要、宴会等の増加を図る。

(2) 処理について

- ・苦情内容を確認し、迅速且つ適切な処理を誠心誠意対応する。
- ・苦情の内容は、公社内で情報の共有を図り、再発防止の徹底に努める。
苦情の内容及び処置状況については、市へ報告する。
- ・お客様からの要望については速やかに対応し、市と協議が必要なものは報告書を提出し、対応を協議する。

(3) 自主事業について

①自主事業の方針

- ・施設展示資料の紹介を含め恵信尼関連資料の収集にも努め、特別展の実施による集客を図る。
- ・健康増進、生涯学習等市民参加型のイベントを開催する。

②自主事業の開催

- ・親鸞の妻恵信尼「十通の手紙」特別展（無料展示を検討）実施。
- ・地域在住芸術家の作品展の推進。
- ・茶会・コンサート・演芸等の文化芸能イベントの開催。
- ・恵信尼関連講演会の実施。

4 各施設の修繕について

- ・記念館は平成17年8月にオープンし13年目を迎え管理している中で細かな修繕が出てきています。施設内の庭園・生垣や芝生広場など施設の景観を保ち施設設計のコンセプトを損なわないように管理して行きます。
- ・突発的なものや大規模の修繕が発生したときは、市と協議します。
- ・垣根、樹木の育ちが非常に悪く、気候風土に合った樹木の研究並びにテスト植樹を検討します。
- ・修繕計画は別紙1を参照

II 収支計画書

1 平成30年度収支計画書

別紙2のとおり

別紙 1

ゑしんの里記念館修繕計画書

修繕名	箇所	修繕内容	見積金額
垣根樹木種類の研究	垣根の隅の部分	テスト植樹	見積もり中
コンクリート壁面修繕	施設内全部	ビーコン部欠落	見積もり中
案内板の再塗装	案内板 (各設置場所)	劣化による不鮮明修理	見積もり中
床修繕	館内正面玄関	床捲りあがり修理	見積もり中
木製扉など木製品塗装	扉・ベンチなど	木製品の腐食防止	見積もり中
洗濯機の更新	洗濯機	損傷ひどいため更新	見積もり中

一般財団法人糸しんの里観光公社 平成30年度収支計画書

財団法人糸しんの里観光公社

単位：千円

項 目		金 額	備 考	
収 入	指定管理委託料他	19,920	市の管理料・委託料・補助金	
	利用料金等	300	記念館	
	食堂収入	20,800	レストラン、宴会売上	
	特産物等販売収入	2,500	ショップ売上	
	その他収入	1,080	雑収入	
計		44,600		
支 出	人 件 費	正規職員	10,220	職員給与（社会保険料含）
		臨時職員	13,100	臨時職員（社会保険料含）
	そ の 他 経 費	原材料費（仕入）	7,500	食材、販売品購入費
		旅費	10	
		通信運搬費	350	電話料、郵送料、運賃
		消耗品費	900	事務、レストランの消耗品費
		広告宣伝費	520	
		租税公課	1,400	消費税
		法人税、住民税、事業税	190	税金、土地利息
		保険料	180	損害保険、車両保険
		委託費	2,580	建物保守点検、
		自主事業費	400	事業費 他各種イベント費用等
		使用料及び賃借料	390	使用料及び賃借料
		自動車費	330	自動車、器具リース料
		電気代	3,870	
		上下水道代	680	
		ガス代	970	
		燃料代	110	灯油、軽油
		販売促進費	50	食事券等
		修繕料	340	小規模修繕費
		減価償却費	110	会費、振込手数料他
	雑費	400		
	計		44,600	
収支差額		0		